

日系静脈産業メジャーの育成・海外展開促進事業

920 百万円 (719 百万円)

廃棄物・リサイクル対策部企画課循環型社会推進室
廃棄物・リサイクル対策部企画課リサイクル推進室
廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課

1. 事業の概要

開発途上国、特にアジアの途上国は急激な経済発展の途上にあり、廃棄物等の排出量も急増しており、その適正処理が追いつかない状況である。一方、我が国は、高度経済成長を経て、廃棄物処理・リサイクルに関する技術を向上させ、この分野の先進的技術を有している。

こうした先進的な技術を有する我が国静脈産業の海外展開を促進することにより、海外における 3 R の実施を進め、環境負荷の低減に貢献するとともに、我が国経済の活性化にもつなげる。

具体的には、我が国静脈産業の海外展開支援のためプラットフォームを整備、現地の環境規制やプロジェクトに関する情報提供、我が国静脈技術に関する海外向けの情報発信等を行うとともに、また公募により事業の海外展開を企図している事業者による実現可能性調査 (FS) への支援や、次世代循環ビジネスモデル育成支援等を行う。

こうした官民一体となつての 3 R に関する制度及び技術のパッケージによる海外展開を推進する。

2. 事業計画

平成 25 年度：静脈産業海外展開促進プラットフォームの構築に向けた検討、海外展開促進のための情報収集・発信、技術展覧会への出展支援等
事業展開のための実現可能性調査 (FS)、現地ワークショップ開催、能力開発 (研修事業)、動脈産業等と連携する静脈ビジネス育成支援

平成 26～28 年度：

静脈産業海外展開促進プラットフォームの構築・運用、事業展開のための実現可能性調査 (FS)、現地ワークショップ開催、能力開発 (研修事業)、動脈産業等と連携する静脈ビジネス育成支援

3. 施策の効果

3 R 分野で優れた技術を有する我が国企業の海外展開の促進

我が国における次世代静脈産業の育成

上記を通じた世界の廃棄物処理、環境保全への貢献、我が国経済の活性化

日系静脈産業メジャーの育成・海外展開促進事業

920百万円(719百万円)

効果

- ◆廃棄物処理・リサイクルシステム、技術がアジアに普及
 - ▶ アジアにおける環境負荷低減
- ◆静脈産業のアジア展開
 - ▶ 我が国経済の活性化



基盤戦略 20 百万円

○静脈産業海外展開促進プラットフォーム構築に向け、具体的な業務内容、体制等、そのあり方の検討

我が国の廃棄物処理・リサイクルシステムと技術をパッケージとして海外展開 465百万円

○大臣合意など政府レベルの基本的枠組みのある国に対する先行グループの海外展開促進

- ①具体的な海外事業展開を想定したフィージビリティ調査
- ②現地での海外展開の枠組み構築のための関係者合同ワークショップ
- ③我が国静脈産業の理解促進のため現地関係者への研修

情報基盤の整備 46百万円

- ①海外展開可能性国の情報収集・分析(国内に海外展開情報提供)
- ②我が国静脈産業技術の海外情報発信(アジア諸国の興味醸成)

静脈産業の海外展開に資する技術開発
※環境研究総合推進費にて計上

○途上国でも利用可能な、廃棄物処理・リサイクルシステムの低コスト化・高度化等の技術の開発

次世代静脈産業メジャーの育成 389百万円

1. 未利用資源の有効利用技術を有する民間企業が海外展開していけるよう、ビジネスモデルの確立を支援

- ①高品位のレアメタル含有鉄スクラップの高度選別・利用
- ②ペットボトルの再ボトル化
- ③エコタウン等既存静脈施設集積地域の徹底利用ネットワーク構築

2. 優良産廃業者に関する情報発信や排出事業者との協働等を通じた静脈産業の育成支援

- ①優良認定を受けた産廃業者に関する情報発信
- ②産廃業者と排出事業者の協働の促進